

# 事業成功の 主要ファクター

## 人的資源

### 社会への取り組み



労働者が農園で知識や専門技術を活かすためには、健全な精神と肉体が必要不可欠です。

従業員、つまり人的資源が、事業活動の要であると感じる上で、業界全体においてもその価値は無視できず、むしろ非常に重要です。なぜなら市場に届くまで、バナナを実際に扱うのは従業員だからです。

従業員は事業活動全体を映す鏡です。従業員に適切な医療給付を与え、土地権利の安定化を図り、価値を高め、子どもたちに良い教育を提供できれば、彼らの心身の健康増進を後押しすることになります。

“

私たちが誇る業績と最高に  
おいしいバナナの裏には、  
成功のカギを握る人材が  
存在しています

”

# 主要なポイント

※ユニフルーティートロピカルフィリピンの  
2019年度社内リサーチによる観点です

1,200万  
フィリピンペソ

全従業員とその配偶者及び  
扶養家族4人への医療給付の  
年間平均総額



80%以上

農園で働く正社員



100%

労働基準をすべての事業所で遵守

100%

正社員になった  
ダバオ事業所の  
従業員



94%

就職した奨学金  
受給者

## 人々について



95%

2012~2019年に提起  
された企業価値に関する  
課題2,036件のうち、  
検証済みの件数



## 土地権利の正規化／安定化

ユニフルーティーの人材基本方針は、業界内でも突出して優れています。

1点目は、正社員率が80%であることです。  
契約社員(季節労働)の労働力に頼るバナナ産業において、これは突出した数字です。(※2019年ユニフルーティートロピカルフィリピン調べ)

2点目は、勤続年数が高いことです。  
草創期に入社した従業員の多くが現在も仕事を続け、20年以上勤続しています。



勤続20年で感謝の盾と記念品を受け取る従業員



勤続10年で感謝の盾と記念品を受け取る従業員



## 教育と医療給付

ユニフルーティ어가労働者に幅広く医療給付や社会福祉を提供するには、理由があります。なぜならユニフルーティ어は人的資源こそが成長と発展の原動力であることやその重要性を認めています。

持続可能なビジネスモデルを構築するため、労働者の健康と福祉も考慮されています。それだけでなく、労働者の生産性はその家族の幸福と健康にも左右されると信じ、医療給付を労働者の直系家族へも拡大しました。



ユニフルーティ어は、教育を受けた人材の労働生産性の高さに信頼を置いており、経済的に恵まれない学生への教育支援を続けることは、私たちの企業文化の一環です。奨学金プログラムを通じて、給付生の94%がすでに就職しています。残りの6%は通学中で、各自が選んだキャリアを目指しています。



## ユニフルーティ어社に近年就職した奨学生たち



名 前	: Ladie Quinevere Galon
学 歴	: セントメリーカレッジ(タグム市)
卒業年	: 2013年卒業
専 攻	: 接遇学修士・経営学
入社日	: 2014年3月20日入社
役 職	: 総務部 スタッフ



名 前	: Rollie Jones Torrentira
学 歴	: リセオ デ カガヤン大学
卒業年	: 2011年卒業
専 攻	: 経営学修士 経営学マーケティング経営コース
入社日	: 2012年1月26日入社
役 職	: MKAVI-1購買管理部 部長

## 労働者の安全衛生

フィリピン赤十字社の講師が  
負傷者の救護を実演

キャンベンディッシュ種バナナの栽培過程は非常に複雑です。人的資源、専用重機や農具、資材、環境など、すべてが労働災害につながるリスクをはらんでいます。

ユニフルーティーは労働安全衛生プログラムを通じて労働災害の防止に努めています。従業員に面談や定期的な研修、監査やモニタリングへの参加を促しています。私たちの年間予算には、全事業部門を対象とした安全衛生プログラムの経費が組み込まれています。

化学物質安全性講習・訓練を  
受講したシガトカ病（黒点葉枯  
病）対策担当者レインフォレスト・アライアンス (RA)  
外部監査で労働者にインタビューする  
技術担当官Edren M. PantiとRA  
外部監査役Francisco Naranjo

年1回の緊急時対応準備救助講習・訓練

必須の消防訓練では消防局職員が  
応急処置班や救助チームを指導する



## 企業価値の理解



自然の恵みを預かる責任者として、誠実であること。それが、ユニフルーティーの発想と行動の礎です。私たちが託された資源は、自然の秩序に敬意を表し、誠実に管理すべきものと考えます。私たちはまた、次世代にこの価値観を受け継ぎ、育む決意があります。

ユニフルーティーが企業価値形成のために行なっている社内プログラムは、自らの意志で地球環境を保全し、回復し、すべての人に平等に機会を与え、平和共存を促進する人間、つまり受託責任者(スチュワードシップ)を増やすための第一歩です。

## 企業価値の検証

ユニフルーティーが企業価値として大切に  
する愛を形にするため、企業価値の検証プロ  
グラム (VRM) を設けて、労使間でオープンな  
透明性の高い雰囲気づくりを目指しています。

VRMの代表は、従業員の利害を完全かつ誠実  
に代表する者として、各部門から従業員の信  
任を得て選出されます。ユニフルーティーの複  
雑な社内環境においては、信頼関係があるか  
らこそ、強力かつ建設的でオープンなコミュニ  
ケーションが可能だと考えられています。

VRMは、役職の上下を問わずさまざまな懸念  
が表明されて然るべき対処がされる場として  
機能し、ユニフルーティーが企業理念、企業使  
命、企業価値を実現していく助けとなってい  
ます。

2012年の導入以来、VRMで提起された問題  
の95%が解決されました。

“

**働く喜びが  
仕事を完璧なものにする**  
(哲学者アリストテレス)

”

